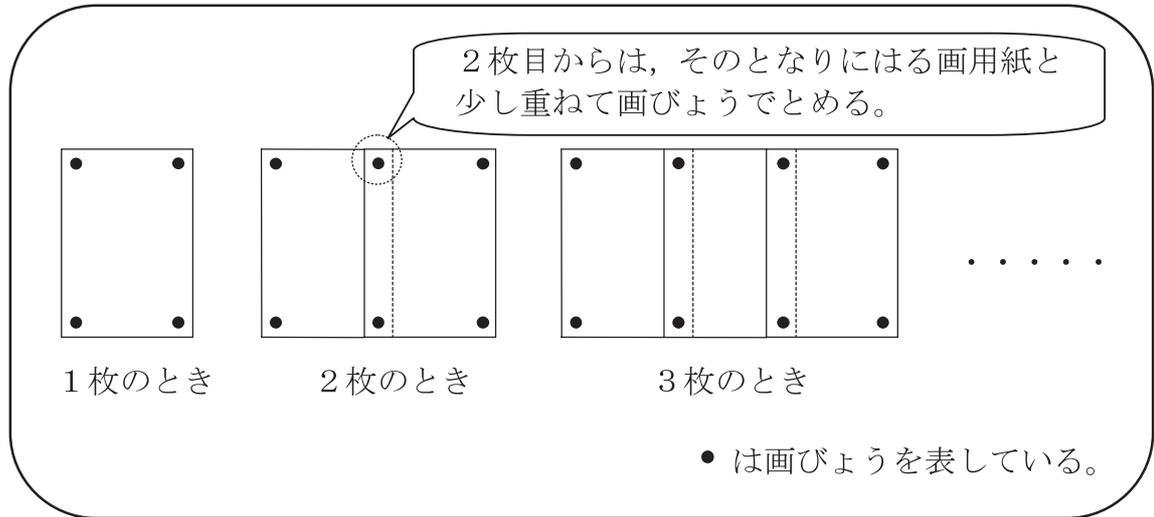


1 次の(1)、(2)の各問いに答えなさい。

たかしさんの学級では、「2年生の目標」を長方形の画用紙に書きました。掲示物係をしているたかしさんは、この長方形の画用紙を、下の【画用紙のはり方】のような方法で掲示することにしました。

【画用紙のはり方】



(1) たかしさんは、 x 枚の画用紙をはるのに必要な画びょうの個数を求める方法を、【画用紙のはり方】にしたがって、次のように考えました。①から③にあてはまる数や式を答えなさい。

x 枚

1枚目の画用紙をはるとき、必要な画びょうの個数は 個です。

画用紙が1枚増えるごとに、 個ずつ必要な画びょうの個数が増えていきます。

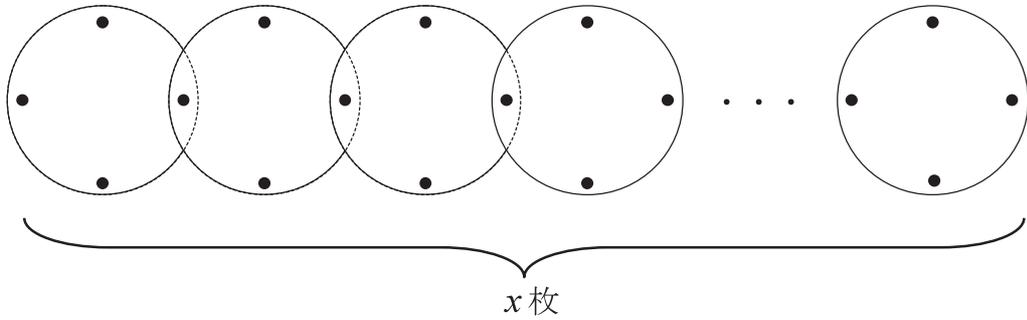
x 枚の画用紙をはるとき、2枚目から x 枚目までの画用紙の枚数を x を用いて表すと、()枚なので、

$$\text{①} + \text{②} \times (\text{③}) = 2x + 2$$

したがって、必要な画びょうの個数は、 x を用いると、 $2x + 2$ という式で求めることができる。

さくらさんの学級では、丸い画用紙に「2年生の目標」を書き、下の図のようにはる計画を立てています。

図



(2) さくらさんの学級で、 x 枚の丸い画用紙をはるのに必要な画びょうの個数を、 x を用いて表しなさい。